第7回議会報告会概要報告一覧

担当班	開催月日	開催時間	場 所	出席者数
1 班	11 月 19 日(火)	19:00～20:30	千徳公民館	9 名
	11 月 20 日(水)	19:00～20:30	新里福祉センター	8 名
2 班	11 月 19 日(火)	19:00～20:30	鍬ヶ崎地区集会所 ODENSE 2 (ドーム型)	6 名
	11 月 20 日(水)	19:00～20:40	花輪農村文化伝承館	14 名
3 班	11 月 19 日(火)	19:00～20:30	払川地区会館	8 名
	11 月 20 日(水)	19:00～20:30	川井保健センター	7 名
4 班	11 月 19 日(火)	19:00～20:45	重茂公民館	11 名
	11 月 21 日(木)	19:00～20:45	グリーンピア三陸みやこ応急仮設 住宅集会場 (多目的グラウンド内)	10 名
	11 月 22 日(金)	19:00～20:45	山口公民館	8 名
5 班	11 月 19 日(火)	19:00～20:30	磯鷄公民館	10 名
	11 月 20 日(水)	19:00～20:30	崎山公民館	7 名
	11 月 21 日(木)	19:00～21:00	宮古市役所	17 名
計			12カ所	115名

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 25 年 11 月 19 日（火） 19 時 00 分～20 時 30 分 会場：千徳公民館	9 名	〔1 班〕 松 本 尚 美 須賀原 チエ子 橋 本 久 夫 中 里 榮 輝 古 舘 章 秀 内 舘 勝 則
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
子ども・子育て会議条例について、宮古市の方向性はどうか。	国の法律で子ども・子育て会議の設置が必要になったが、組織の立ち上げはまだ行っていない。	
子ども会議の設置を市に急ぐように意見してほしい。	（要望）	
議会だよりに記載の「園児送迎バス事業」はどのような内容か。	重茂地区の保育所が統合することにもなう同地区の事業。財源は市の単独。	
J R 宮古駅付近に市役所が全部移る予定か。	市長はその方向で考えている。土地の取得は復興交付金の対象になるが、建設費の財源は市の負担になる。また、計画案では出入口に課題がある。	
クリーンエネルギーについて、太陽光発電では雇用も少なく地場産業の振興にならないのではないか。	メガソーラーは、企業が行う事業である。	
木質バイオマスについてはどうか。	ウツティかわいで現在建設中であり 12 月に完成予定である。	
市の森林活用として、ペレットにもっと力を入れてはどうか。	（意見）	
ブルーチャレンジ構想の進捗状況はどうか。	現在、財源を探している状況である。	
民生委員をしているが、要援護者の避難対策はどうなっているのか。	まだ対策は出されていない。震災前に市が作成のために動いていたが、震災で止まったままになっている。	
要援護者登録名簿はどうなっているのか。また、支援希望者がいなかったらどうなるのか。今後高齢化が進んでいくので支援する側も大変になる。	民生委員に配布されているところもある。援護する方には情報が必要になる。民生委員だけでは対処できない。要援護者が増加しているが、支援者がいないと機能しない。	
災害時の要援護者対策を大至急しっかりとしてほしい。	（要望）	
近内川の雑木が大きくなっている。川底も浅くなって氾濫の危険があり心配。	（近内川も含めて）河川については、県に対し議会でも要望している。近内川については年度内に対応する予定である。	
J R 山田線の復旧の見通しはどうか。岩泉線の廃止はやむを得ないと思うが押角トンネルが使えるとしたらいつ頃になるのか。岩泉線のバス運行は赤字になっても続けるのか。	J R からは回答が出されていない。山田線の早期復旧については、国に要望している。市議会でも鉄道復興対策特別委員会を設置し、ダイヤ改正などの利用促進対策について取り組んでいる。廃線に合意し押角トンネルの道路化を県が示しているが、予算がつかないと工事ができないので議	

質 疑 ・ 意 見 等	答 弁
	会からも粘り強く確約をとるように働きかける。 代替バスの運行や停留所の新設など、J Rでは住 民の要望について対応している。

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 25 年 11 月 20 日（水） 19 時 00 分～20 時 30 分 会場：新里福祉センター	8 名	〔1 班〕 松 本 尚 美 須賀原 チエ子 橋 本 久 夫 中 里 榮 輝 古 舘 章 秀 内 舘 勝 則
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
岩泉線の道路改良は押角トンネルだけでは足りないのではないか。全線改良が示されないのはどうしてか	全線がどう改良になるかは議会でも具体的な回答を求めている。調査をしないと事業費がつかめないが、事業化するよう求めている。JRでは、トンネル改良に 20 億円出すと言っている。全線改良は、国から支援がないとできないので、復興支援道路として国に要望している。	
岩泉線の廃止や山田線について、市はどのような対策で望んだのか。	市長は苦渋の決断をしたと言っている。市長からは事前に説明を受けた。議会としても鉄道復興対策特別委員会を設置して議論している。	
鉄道が廃止になり、代替え道路として整備しようとしているが、今後 10 年で造れるのか。	10 年では難しいかもしれない。	
道路を和井内まで造ってきたが、もう少し県議とも連携してやってはどうか。	(意見)	
岩泉線については JR にやられたという気持ちだ。存続の熱意が伝わらなかった。国鉄から JR になる時に借金を国民に押し付けた。三陸鉄道はこれからも積極的にやり大丈夫だろう。その点 JR は工夫が足りない。山田線も大船渡まで繋がらないと今後継続できないし三陸鉄道にもメリットが無い。	(意見)	
魚市場の増設は、基本設計では 25 億円が実施設計では 35 億円になった。原因は何か。	地盤調査を行っていなかった。調査したところ、建設する場所の地盤が悪いため事業費が増加した。基本設計では 2 階建てだったが、実施設計では問題が生じた。その他、人件費や資材高騰、実施設計で設備が増えたことも事業費が増加した理由である。	
誰も気付かなかったのか。コンサルタントの能力に問題がないのか	以前にも同様のケースがあり、問題である。	
コンサルタントに懲罰が無いのはおかしい。今後協議して行く必要がある。もう一度調べる必要があるのではないか。今後は、事業費を捻出していいものを作ってほしいが、事業費の節約が必要だ。	(意見)	

質 疑 ・ 意 見 等	答 弁
<p>地域創造基金が今後どうなるのか。このまま終わって良いのか。様々な事業が継続できるよう要望する。</p>	<p>予定では平成 27 年 3 月 31 日で終了する。議会に報告はないが、市は、地域コミュニティの自立のために新しい制度を考えていると思う。</p>
<p>J R 山田線、驫目の踏切を改良すると県から説明があった。市でも予算をとっているのか。</p>	<p>市でも予算化している。県が整備する部分と市で整備する部分がある。</p>
<p>踏切のことを市に要望しても「J R のことなので市では難しい」と言われる。補修についても同じである。早い整備を要望する。</p>	<p>(要望)</p>
<p>再生可能エネルギー事業の導入はどうなっているのか。</p>	<p>ブルーチャレンジプロジェクトは赤前地区に建設予定だが、国からの復興交付金を受けられないでいる。</p>
<p>ブルーチャレンジは危ない事業ではないのか。水素を使っているが市場競争に勝てるのか。宮古市で造る必要があるのか。夢だけではないのか。宮古市の借金が増えるのではないのか。ペレットストーブを推進してはどうか。</p>	<p>ブルータワーは発電・熱・水素をつくり出す事業である。電気は売電、熱は植物工場に利用し、水素は燃料電池として利用する予定である。水素は扱いが難しいが事業主体は市ではない。今後は蓄電システムが課題である。ウツティかわいでは間伐材チップを利用し木質バイオマスで発電していく。</p>
<p>コミュニティセンターに危機管理課で発電機を置いていったが使い方がわからないので教えてほしい。付属品も付けてほしい。</p>	<p>(要望)</p>

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 25 年 11 月 19 日（火） 19 時 00 分～20 時 30 分 会場：鍬ヶ崎地区集会所 ODNSE 2（ドーム型）	6 名	〔2 班〕 加 藤 俊 郎 田 中 尚 中 嶋 榮 伊 藤 清 崎 尾 誠
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
閉伊川水門の工事が遅れると聞くが、防潮堤の工事も遅れるのか。	水門の工事は遅れるが、防潮堤については予定通り進むものと思う。	
今まで駐車場として使用していた土地を、宮古市が購入したから他を探すよう言われた。駐車場がなければ大変なのでどこか探してほしい。	（要望）	
地域型復興住宅の情報が聞かれなくなったが、坪単価が高くなったのか。	資材、人件費等の値上がりがあり、公表できないものと思う。	
港町（鍬ヶ崎）交番はどこに建てる予定か。	県警で一括選定するとのことで、どこになるかの情報はない。本署については津波が来ないところに移転すると聞いている。	
熊野神社への道路が悪いので改良してほしい。3.11 には多くの人が避難路として利用しているが、危機管理課では避難路ではないと言っている。	当局に伝え、結果を報告するが、私有地は整備できないと聞いている。	

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 25 年 11 月 20 日（水） 19 時 00 分～20 時 40 分 会場：花輪農村文化伝承館	14 名	〔2 班〕 加 藤 俊 郎 田 中 尚 中 嶋 榮 伊 藤 清 崎 尾 誠
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
市役所の移転先が宮古駅裏と聞くが、花輪地区の方が良いと思う。	（意見）	
私道・枝線の舗装をお願いしてもしてもらえない。他の地区を見れば、1、2軒しかなくても舗装され、側溝も整備されている所もあり不公平と思う	市道認定ができない所は舗装を行わないようだが、100 万円を上限に2分の1の補助制度がある。	
通学路でもある歩道が老朽化して、歩行や除雪時に危険を感じる。以前も建設課にもお願いしている。できれば歩道を広げてほしい。	通学路の指定は学校長の判断でできているが、こちらからも建設課に報告する。	
花輪保育所の新築計画はあるのか。（現在 28 名の園児）	市の公共施設再配置計画が今年度中に示されることになっているが、まだ説明は受けていない。担当課にも伝える。	
図書館の蔵書が少なく古いものが多い。NPO等に指定管理、業務委託し経費の軽減を図り、サービス向上を目指すべきと思う。	要望として受けとめる。今までは学校図書の実に努めてきた。今後は市立図書館にもその分回るのでないかと考える。	
運動公園は津波などで被災しない場所に建設し、災害時には避難施設にもなるようにすべきと思う。建設場所は中心地となる花輪地区が適当と考える。	運動公園の建設場所はまだ白紙の状態。	
仮設住宅が公園に建っていて、子どもの遊ぶ場所がない。期限はいつまでになっているのか。空いている仮設住宅を他市町村から仕事に来ている方々に貸してはどうか。	今のところ、平成 28 年までとなっているが、入居者がいれば伸びる可能性がある。校庭の確保を優先させている。建設業者などの宿泊施設としては使えないと聞いている。	

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 25 年 11 月 19 日（火） 19 時 00 分～20 時 30 分 会場：弘川地区会館	8 名	〔3 班〕 長 門 孝 則 佐々木 勝 落 合 久 三 近 江 勝 定 坂 下 正 明
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
災害公営住宅整備を、県と市で分けた理由は。	全体の戸数が多いことと、市町村だけに任せると負担が大きいこと。また、事業を、スピード感をもって推進するため。建設後は市が管理することになっている。	
平成 24 年度歳出総額 980 億円と、従来の決算規模 300 億円の違いは。	増額分のほとんどが国の交付金で、復興交付金が大きな割合を占める。	
市庁舎の移転新築のための調査費が執行されているようだが、議会の理解はどこまで進んでいるか。	建設用地取得のための調査であり、具体的にはこれからである。	
市庁舎移転先用地が狭いのでは。	議員全員協議会でも「使い勝手が悪い」、「取り付け道路が不便」等意見が出たが、今後更に協議していく。	
新市庁舎の駐車場を十分確保して欲しい。	(要望)	
各課が分散することなく、市民が効率的に利用できるような庁舎を建設してほしい。	(要望)	
市庁舎の建設にあたっては、ケチケチしないで思い切って立派なものを作って欲しい。	(要望)	
被災住宅を新築または購入した場合、個人でも補助は受けられるのか。	もちろん、個人でも受けられる。	
盛合家の保存計画は進展しているか。津軽石のまちづくりに関わることなので、もっと地区民の意見を聞く機会を設けて欲しい。	教育民生常任委員会でも現地の視察を行った。市は文化財として保存したいと考えているが、財源等の課題があり具体的にはこれからである。	
その事業の推進は誰がやるのか。	どこが担当するのか調査する。	
赤前地区の災害公営住宅が、当初 24 戸だったのが 18 戸に減った理由は。	意向調査を行い、その結果 18 戸になった。	
J R 山田線の鉄路復旧で議会の考えは一致しているか。通学手段として利用している高校生のことを思うと、B R T での早期復旧も選択肢であると考え。	議会は特別委員会を設置し検討しているが、鉄路復旧で一致している。先般も関係省庁や、国会議員等に要望活動を行った。	
天気予報で、宮古市は広いので地区ごとに分けてほしい。例えば区界地区他。	(要望)	
津軽石公民館の新築計画があるが、住民の考えを聞く機会を積極的に設け、文化活動ができるような満足度が高い公民館を建設してほしい。	(要望)	

質 疑 ・ 意 見 等	答 弁
<p>国道 45 号線の弘川口バス停に横断歩道が設置されておらず、バス利用者が横断の際、危険にさらされているので早急に設置要望をして欲しい。</p>	<p>(要望)</p>
<p>大判川地区で営業しているファミリーマート付近の国道 45 号線で、歩道が設置されていない場所があるので、付近に住む住民の安全のため設置してほしい。</p>	<p>(要望)</p>

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 25 年 11 月 20 日（水） 19 時 00 分～20 時 30 分 会場：宮古市役所	7 名	〔3 班〕 長 門 孝 則 佐々木 勝 落 合 久 三 近 江 勝 定 坂 下 正 明
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
義務的経費の比率が下がった原因は。	金額は極端に減っていないが、予算規模が増大したのが原因である。	
一部の仮設住宅で、行政連絡員が不在のため議会報を議員が配布していると聞いたことがあるが事実か。	そのような対応をしている仮設住宅もあるが、詳細については調査する。	
教育民生常任委員会で岐阜県池田町を視察したようだが、宮古市で新たな介護サービスの計画があるのか。	池田町には介護に携わる人を養成する施設があり、宮古市からも 3 人の学生が研修している。	
閉伊川水門を作った場合、大震災で被害がなかった地域への影響はどうか。	水門を作らない場合、新たに南町、小山田地区が浸水地域になる。また、宮古大橋が落下する恐れがある等の理由で水門の設置となった。	
市議会議員は、全地域の住民と接触をもち、地域住民の声が行政に反映されるよう行動してほしい	(要望)	
国道 106 号線の改良計画によると、川井地区民にとって恩恵のある内容ではない。むしろ県北バスの運行ルートが不便に変更されるのではと不安に思っている。地域住民の足として利用しやすい形で運行されるよう要望してほしい。	(要望)	
合併時に設置された地域協議会の見直しの時期を迎えるが、今後もぜひ存続してほしいと思っている。特に川井地域には自治会組織がなく、協議会が中心になりこれからのまちづくりについて検討し始めたばかりである。具体的には、川井地域を 6 地区に分けそれぞれに地域づくり委員会を設置し、地区のまちづくりについて検討、協議している。議会の理解と後押しをお願いしたい。	(要望)	

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 25 年 11 月 19 日（火） 19 時 00 分～20 時 45 分 会場：重茂公民館	11 名	〔4 班〕 竹 花 邦 彦 高屋敷 吉 蔵 坂 本 悦 夫 横 田 有 平 高 橋 秀 正
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
議会報告会は、年 1 回か。	予算、決算審査後に年 2 回行っている。	
新聞によると、宮古区間の三陸道、国道 106 号の着工が遅れているとの報道だが。	復興道路の位置づけで、7～10 年で整備を進めている。用地買収が終わった所から遺跡調査、工事を始めている。	
区界は、トンネル化するのか。また、制限速度は。	トンネル区間は、築川道路の終点から門馬小学校手前までの山田線の南側を通るルートで上り勾配となる。制限速度は 60 km。	
県道重茂線のトンネル化は、本当に 5 年で完成するのか	県によると、30 か所の地質調査を行い現在詳細設計中。工事区間 7.4 km の内、トンネル区間は 755m。用地は、大半の地主が承諾している。保安林の解除手続きも進めている。予定では、平成 30 年完成を目途としている。	
石浜地区の高台造成工事の完成は何時か。	平成 26 年完成の予定だが、水産課に伝える。	
震災前、石浜漁港には水銀灯が 3 灯設置してあったが復旧していない。	水産課に伝える。	
石浜漁港先端部の消波ブロックが、沖合に移設してそのままになっている。先端部に必要だ。どうなっているのか。（地元で相談が無い）	水産課に伝える。	
重茂漁港にも水銀灯が少ない。密漁防止のためにも必要だ。電気料は地元負担と言われているが。	重茂漁港は、県管理となっている。水産課に伝える。	
重茂小学校の仮設住宅の撤去時期は。	復興住宅の建設が埋蔵文化調査で遅れている。	
重茂小学校の教室に天井の間仕切りが無いため、隣の教室に音が筒抜けになっていて勉強に集中できない。間仕切り出来ないか。	教育委員会に現状を調査して対策を取る様に伝える。	
石浜地区の公園に震災瓦礫が放置しあるが、片づけてほしい。	水産課に対処するように伝える。	
被災者に対する医療費窓口負担の継続はどうなっているか。	今年度中は延長することになったが、平成 26 年度以降はまだ決まっていない。	
教員住宅の屋根等の老朽化が著しいが、補修計画は。	教育委員会に現状を調査して対策を取る様に伝える。	

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 25 年 11 月 21 日（木） 19 時 00 分～20 時 45 分 会場：グリーンピア三陸みやこ 応急仮設住宅集会場(多目的グラウンド内)	10名	〔4班〕 竹花邦彦 高屋敷吉蔵 坂本悦夫 横田有平 高橋秀正
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
たろう観光ホテルを津浪遺構として保存整備する計画のようだが、地区民から賛否をとったとも聞いていない。事業は決まったのか。経済効果や維持コストランニングはどの程度か。	市は、国の復興交付金事業を活用し、ホテルを津浪遺構として保存する計画である。これまで、復興交付金事業として認められず、現在第7回交付金に申請中である（まだ事業実施は決定していない）。経済効果について、市が委託したコンサルは16万人の入館者を想定しているが、市はその想定を過大として5万人程度を見込んでいる。維持費については年間700～750万円としている。市はホテルの建物を有償取得したい方針を示したが、議会では建物の価値は無いのではないかと有償取得について疑問の声が出ている。市の対応がどうなるかが課題である。	
震災後、多くの観光客が田老を訪れているが、トイレが無く借りに来る人も多い。お土産を売る場所もない。	学ぶ防災等で多くの観光客が訪れている。トイレが無いという指摘もされている。現在は防潮堤のそばに仮設トイレが設置されている。	
ブルーチャレンジ事業の内容はどういうものか	再生可能エネルギーを活用した復興重点プロジェクト事業のひとつ。木質バイオマス施設（ブルータワー）を核とした発電、熱等のエネルギーを生み出し野菜工場等に利用したいという計画である。赤前地区での事業実施を予定していたが、復興交付金事業活用が事情によりとん挫し、現在別の補助金活用が検討されている。	
現在の漁船は強化プラスチック（FRP）で作られているが、老朽化した漁船の処分施設を作る考えはないのか。FRPは燃料にもできる。	漁業系廃棄物処理施設を、県に要望している。	
グリーンピアは防災行政無線もよく聞こえない。FMラジオも入らない。	防災行政無線がよく聞こえないという話は以前の議会報告会でも意見が出されている。議会でも度々取り上げられている課題だ。担当課（危機管理課）が現地調査をし、改善がなされていると認識していたが、改善されていないとすれば担当課に伝えたい。FMラジオは、中継局整備まで待つてほしい。	
個別受信機の配備を考えていないのか。	市は財政的な面からも各戸への個別受信機配備はしない方針で、デジタル化による防災行政無線整備を進める考えである。	

質 疑 ・ 意 見 等	答 弁
<p>野原地区で被災した。乙部高台でなく平坦な街中に住みたいが、市から「住宅再建場所は乙部高台でなければならない」と言われている。(5月の議会報告会でも同じ話をした)</p>	<p>野原地区は住宅を建てられない災害危険区域となる。住宅を再建するのであれば、その土地は集団移転事業として乙部高台に確保される。どうしても平坦部に家を建てたいのであれば、自分で土地を確保しなければならないことになる。災害公営住宅入居希望であれば乙部高台でなくても良く、希望する場所に申し込みはできる。その場合、希望者が多ければ抽選等で入居決定されることから、必ずしも希望する場所に入居できるとは限らない。</p>
<p>水産加工団地に神野商店が立地したが、あわびの加工には海水が必要である。加工団地に海からサイホン方式で供給することを市で計画すべきでは。</p>	<p>(傍聴参加の加藤議員より答弁) 水産課に要望しているが、加工業者の方々からも申し入れ、要望してほしい。</p>
<p>市では、魚市場を拡張整備する計画と聞いているが、どのような経緯で整備することになったのか。利用者からの要望があったのか。</p>	<p>秋鮭、サンマ、定置の漁期が重なると市場が狭い、着岸壁も短い等として利用者からの要望で拡張整備されることになったもの。国の復興交付金で認められ、25億円の建設事業費が予定されている。</p>
<p>檜内漁港でがけ崩れがあり落石でケガ人が出た。復旧工事を早くしてほしい。</p>	<p>調査設計費が9月議会で予算化されたところである。具体的工事は設計が終わってからになるが、復旧工事を早くとの要望は、担当課に伝える。</p>
<p>議会報告会の参加者が少ない。仮設住宅で行う場合は、開催時間をもっと早くするとか、日中に行うとか時間帯の検討をしても良いのでは。</p>	<p>議会内で検討、協議したい。</p>

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 25 年 11 月 22 日（金） 19 時 00 分～20 時 45 分 会場：山口公民館	8 名	〔4 班〕 竹 花 邦 彦 高屋敷 吉 蔵 坂 本 悦 夫 横 田 有 平 高 橋 秀 正
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
館合近隣公園が災害避難場所に指定されているが、坂道で駐車場も寒さ対策も無いので老人は特に大変だ。整備する必要があるのでは。また、避難場所の標識が無いので設置してほしい。	(要望)	
市内の避難場所の説明会を宮古小学校だけで行っているが、地区単位で行ってほしい。	(要望)	
小沢地区で防災放送が聴きにくい。この地区は、災害危険地区に指定されていると思うが、小沢地区を向いた方にスピーカーを設置願う。	(要望)	
北部環状線の工事で、小沢の青線に泥水が流れ込んでいる。また、工事の影響で地山が変化していると聞いているが対策は。	県工事である事から、建設課を通じて調査するように伝える。	
市職員の対応は、個人によって違うのか。	そのような事は無いが、職員によって受け止め方が違う為ではないか。	
町内会長に民生委員の推薦依頼があったが保留している。理由は、11 万 2 千円の手当から 1 万 8 百円差引支給になっていて、それが民事協の職員の給与になっていると聞いたからである。必要なら国がその分補てんするべきと思うが。	民生委員（民事協）が、全員納得の上、その様にしていると思う。	
「私の提言」63 件とあるが。	市長に対する提言。	
東日本伝承事業とは。また、完成すれば各家庭に配布になるのか。	3.11 の津波被害を後世に記録として残す事業だ。発行される本は、学校や図書館等公の施設に置かれることになる。	
新庁舎の計画が話題になっているが、建設時期は。	駅の南側、J R 東日本用地を復興交付金で取得する考えだが、多額の建設費用がかかるので、時期は未定だ。	
山口公民館は、災害避難所指定になっているが備蓄物資が無い。整備するべきではないか。	避難所指定になっている学校等の備蓄を優先している。危機管理課に伝えておく。	

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 25 年 11 月 19 日（火） 19 時 00 分～20 時 30 分 会場：磯鷄公民館	10 名	〔5 班〕 茂 市 敏 之 藤 原 光 昭 工 藤 小百合 北 村 進 佐々木 重 勝
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
高浜・金浜の災害公営住宅完成予定の詳細を知りたい。	高浜一丁目に木造集合住宅 2 階建て 12 戸、完成予定は平成 26 年 3 月。金浜木造集合住宅 2 階建て 16 戸、完成予定は平成 27 年 9 月。	
金浜の農漁村センターの復旧の着工予定は。	調べてお答えする。	
災害公営住宅の磯鷄地区は希望をとって 12 戸だが、意向が変わった場合はどうなるのか。	被災者の意向を数回とって調整を図っている。	
J R 山田線の早い復旧を待っているが、分かっている範囲内で教えてほしい。学生やお年寄りの方が不自由している。70 億円を沿線自治体で負担すればよいと思う。鉄道の復旧が決まらないと、磯鷄のまちづくりも進まない。J R 東日本の鉄道路線のうち山田線は 57 の下から 3 番目だ。生徒は鉄道が復旧しないと進路も決められない、かわいそうだ。	鉄道復旧に 210 億円かかると予想されている。140 億円は J R が出すと言っている。残り 70 億円は各自治体負担だが、国の予算で認められそうだがまだ決定はしていない。J R 側からは利用促進を求められている。議会としても特別委員会で議論している。先日、代表者が県選出の国会議員、復興・財務大臣等に陳情・要望してきた。復興政務官に対応していただいたが、宮城県選出であり十分承知している。平野前復興大臣は「今の法律では、黒字の J R に補助金を出す仕組みはない。事業者が廃止すると決めれば廃止を止める手立てがない。」と言っている。まちづくりにかかわって岩手・宮城・福島の被災 3 県を特例として支援すべきだ。運行後の利用促進を沿線自治体がどう図っていくかが課題だ。今まで釜石市・大槌町と一緒に行動してきた。J R はいまだに B R T を考えている。自治体は B R T に反対している。市役所も宮古駅裏に移転し、鉄道を利用しやすくし一体的に利用促進を図る。議会も J R に話し合いを申し入れている。	
岩泉線のように、廃止して道路工事完成までに 10 年かかると新聞報道があったように、J R に騙されないようにしてほしい。	岩泉線の J R 押角トンネルを拡幅して道路とする。J R が敷地と 20 億円を提供する。それ以外の国道 340 号線は県の工事となる。県は国に支援を要請していく。今がチャンスだ。岩泉線廃止を代替道路工事の担保をとるべきだ。県の事業評価委員会でどのような評価が下されるかによって、工事の進捗状況が決まる。	
越田山の避難路はどうなっているのか。	11 月 28 日に磯鷄の避難路の説明会があるので、そこで確認してください。	

質 疑 ・ 意 見 等	答 弁
宮古警察署は松山に移転すると聞いている。	警察署の移転場所についてはまだ公表できないと聞いている。
磯鷄交番駐在所はどうなるのか。二人体制が一人になっている。学校が多く通学路の安全が心配だ。早く駐在所を再建してほしい。	市に要請する。
市役所の移転先の詳細は。併せて東側の踏切の改良も必要だ。出逢い橋も混むのではないかと懸念される。車の通れる陸橋をつくるとか、駐車場の確保も大事だ。	車の出入りが窮屈と議会でも懸念の声が上がっている。踏切や出逢い橋などを含めて検討している。鉄道利用の促進を併せて検討する。
災害公営住宅の家賃はどうなるのか。大槌の公営住宅は、家賃が高いため空室が多いと聞いている。仮設に住んでいる人は仕事している人が多く、家賃を払えない。市内の本町など街中の災害公営住宅で便利なところで人気が高い。	災害公営住宅の希望戸数は、意向調査のたびに数変動していると聞いている。
磯鷄小の下に造る災害公営住宅は、道路がせまく、周辺は湿地だったところだ。建築工事の際は子どもたちの安全に配慮してほしい。	市に要望する。同様に墓目もそうである。ダンプの往来が多く、歩道を整備している。
まちづくりの際に高台に災害公営住宅の声が多かったが、落ち着いてきて、平らなところ、便利なところと考えが変わってきている。	災害公営住宅の希望戸数は、意向調査のたびに数変動しており、調整が難しい。
八木沢川の支障木を2回伐採したが、また木が大きくなってきた。定期的に伐採してほしい。実田地区は、近日県が支障木を伐採する予定と聞いている。爆弾低気圧で木が引っかけり、水が溢れ出した。木を切ると聞いているが、川床も上がってきている、土砂も浚渫しなければならない。過去には、弁天様のところは年1回地区民で浚渫していたが、今は一切やっていないので土砂がたまっている。定期的に浚渫しなければならない。	川の木々の伐採は県の管理であり、継続して要望していく。川床の土砂の浚渫についても要望する。
石崎鼻に明治と昭和の津波記念碑が建っている。目につくところに移転して活用すべきだ。(国道45号線の拡幅に伴って現在のところに移転)	津波記念碑は、教訓を示すなど避難の目印としても各地にある。
磯鷄地区に大型店が増え、個人商店を圧迫している。若者の職場づくりと同様に大事なことだ。若者が流出している。	人口の流失の歯止め策については、様々な手立てをうっているが有効な手段が見つからない。
高浜小の校庭を1メートル土の嵩上げをすると聞いた。桜があるので残して斜めに土を盛ると聞いたが、チリ地震津波後に植えたはずであり年数も経っている。桜も枯れているものもあり、2、3本今年も切った。校庭がその分狭くなるし、全部伐採したほうが良い。	桜の木々の伐採については、地区民の合意が必要だ。教育委員会に確認する。

質 疑 ・ 意 見 等	答 弁
<p>金浜老人センターの桜の木が病気になっている、伝染するので伐採すべきだ。</p>	<p>市に報告する。</p>
<p>先日の津波警報発令の際、保護者が迎えに行っても、子どもたちを帰してもらえず混乱した。高浜小から高浜に超える避難路は。</p>	<p>防災計画の見直しで、津波警報を解除するまで、児童生徒は学校に留まることになっている。高台移転の造成で高浜へとつながるので高浜の子どもも安全になる。</p>
<p>磯鶏3地割の開発をすべきだ。</p>	<p>市長も、山頂から見て検討したと聞いている。</p>
<p>高浜の高台を金浜の人が多く希望している。八木沢から金浜の道路の拡幅工事を進めてほしい。緊急道路として重要だ。</p>	<p>市に要請する。</p>

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：平成 25 年 11 月 20 日（水） 19 時 00 分～20 時 30 分 会場：崎山公民館	7 名	〔5 班〕 茂 市 敏 之 藤 原 光 昭 工 藤 小百合 北 村 進 佐々木 重 勝
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
9 月補正予算に大谷地踏切拡幅業務委託料があるが、鉄道は復活するのか。	緊急車両通行に狭くて支障があったので、鉄道が止まっている間に拡幅する。	
自主財源比率が下がっている理由は何か。	交付金が増えている。自前で対応できる予算の比率が下がっているということ。	
震災対応の復興交付金はいつまで続くのか。	政府の考え、対応による。今年が一番多い。	
市庁舎移転について、合併特例債はいつまでなのか。	合併特例債は 10 年間であり、平成 27 年度まで。復興交付金にも期限があり今回申請している。具体的にはこれから。	
川井の合併特例債も同じか。	川井は別。	
J R 鉄道復旧の熱意が冷めてきているのではないか。	釜石宮古間は、まちづくりの観点からも B R T ではなくあくまでも鉄道での復旧を望んでいる。鉄道復旧に 210 億円かかると予想されているが、そのうち 140 億円は J R が負担すると言っている。残り 70 億円は各自治体負担だが、国の予算特例としてまだ決定はしていないが認められそう。J R は鉄道復旧を明言していない。J R 側からは利用促進を求められていて、議会としても特別委員会を作り議論している。平野前復興大臣は「今の法律では黒字の J R に補助金を出す仕組みはない。事業者が廃止を決定すれば廃止を止める手立てはない。」と言っている。運行後の利用促進を沿線自治体がどう図っていくかが課題だ。今まで釜石市、大槌町と一緒に行動してきた。J R はいまだに B R T を考えているが、自治体は B R T に反対している。市役所も宮古駅裏に移転し鉄道を利用しやすくして一体的に利用促進を図る。議会も J R に話し合いを申し入れているが回答がない。	
J R は利用促進策を求めている。	議会では、特別委員会が J R に対して利用促進策として「使いやすいダイヤ、朝の新幹線ダイヤとの連結、スピードアップ、駅のバリアフリー化、ホームの改善」などを提言する予定。	
三陸鉄道は駅舎やホームが高いところにあり、高齢者等にとって不便。駅舎、市庁舎の利便配慮は。	議会は、J R や市当局に 12 月議会までに改善点を提言する。例えば、エレベーターを設置するなど。	

質 疑 ・ 意 見 等	答 弁
<p>よく鉄道を利用するが、J R山田線の良いところがわかってきた。宮古駅の駐車場は2日以上駐車すると安く利用できる。J R山田線は秋になると「落ち葉のために遅れています。」と乗務員のアナウンスがある。ゆっくり走ることにより逆にその良さを感じることもある。ホームごとに曲を変えるとか、乗って楽しい鉄道であっても良いのではないか。</p>	<p>提言に活かしていく。</p>
<p>冬は窓を閉めているので防災無線が聞き取りにくい。地域によって個別受信機がある地域もあるが、個別受信機を個人的に購入し取り付けることはできるのか。</p>	<p>以前同じことを伝えたが、危機管理課としては窓の開閉まで配慮しての対応はできないとのことだった。再度要請する。地区によって個別受信機があるところもある。田老地区の個別受信機はアナログの無線であるが、宮古地区はデジタル化されている。それに対応する受信機は高価と聞いている。</p>
<p>日出島の大付（カーブのところ）にはガードレールを付けてもらったが、下水の土砂を取ってほしい。</p>	<p>再度要請する。</p>
<p>数年前から崎山ニュータウンの法面に亀裂があり、水が染み出ている。下からは止まったが、上からはかなりの幅でまだ出ている。工事車両が通行し、水道管が破裂し、その時は対応したと聞いている。現在も工事車両が増えている。（以前わかたけがあったところ）</p>	<p>市当局に再度要請する。</p>
<p>崎山小学校前の道路の速度制限ができないか。道路が狭くて危険である。無謀運転も多い。</p>	<p>市当局、警察署、公安委員会に伝える。</p>
<p>崎山小学校前（小学校、学童の家、保育所）に送迎の車が長蛇の列で危険だ。長時間待機する車もある。その対応策として、小学校ではロータリーで回るようお願いしているが守られていない。</p>	<p>市当局、警察署、公安委員会に伝える。</p>
<p>工事車両が多く、道路にすぐ穴が開く。すぐ対応してほしい。</p>	<p>市当局に伝える。</p>
<p>県北バス停「崎山小学校」を「崎山貝塚前」と変え、アピールしたい。リングや堅穴住居の形等の待合室もほしい。貝塚の地名は使えるか。</p>	<p>教育委員会と県北バスに伝える。</p>
<p>崎山は住宅も増えているし生徒が急激に減少する予定もないが、崎山中学校と第二中学校の統合計画はあるか。崎山から第二中へスクールバスで通うのは大変。</p>	<p>平成31年度までのシミュレーションでは崎山中学校の生徒数の減少率は低い。適正配置計画の実施に当たっては丁寧な説明と十分な話し合い（保護者の意見も尊重）が必要。</p>

質 疑 ・ 意 見 等	答 弁
<p>田んぼを自力で不復旧したところは事業対象とならない。頼まないところもやっている。</p>	<p>被災農地の事業継続の意向は個別に聞いて進めているはず。</p>
<p>アワビの種苗センターなど、水産資源を震災前に戻す手立てはないか。</p>	<p>アワビの種苗センターなどを建設する場合は、市としても支援するものとする。</p>

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
<p>日時：平成 25 年 11 月 21 日（木） 19 時 00 分～21 時 00 分 会場：宮古市役所</p>	<p>17 名</p>	<p>〔5 班〕 茂 市 敏 之 藤 原 光 昭 工 藤 小百合 北 村 進 佐々木 重 勝</p>
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
<p>市庁舎移転にかかわって、観光面での駅前のインフラ整備についての意見。「秋祭りは大きな広場が無いので、三陸鉄道駅前の広場と祭り広場とに離れて開催している。宮古駅南口に大きなイベント広場がほしい。」</p>	<p>市当局に伝える。</p>	
<p>説明のあった鉄道対策特別委員会の提言を、資料としてほしい。</p>	<p>特別委員会として取りまとめてから 12 月議会前に市当局に提言する。</p>	
<p>鉄道の復旧にあたっては、JR 山田線の落下した鉄橋と道路がひとつとして駅前につながるようにしたほうがよい。</p>	<p>意見として承る。</p>	
<p>館合踏切を広げて、楽に通行できるようにしてほしい。</p>	<p>八幡踏切を直線化するように検討している。併せて検討するように伝える。</p>	
<p>元鉄道員なので、鉄道のことはよくわかっている。鉄橋を高くすれば、道路と交わる。JR は用地を売らないと思う。市役所が駅裏に移転する場合、災害に強いかどうかという点から言うと、閉伊川の川幅が広がっているのでもともと。また、交通面で言うと、場所的には良いが 1.8 ヘクタールと広いように思われるが道路の幅や長さから見て実質的には狭い。従って、JR 宮古駅裏の移転は適地ではない、宮古高校が適地だ。</p>	<p>意見として承る。</p>	
<p>新川町の地盤沈下対策はどうなっているか。</p>	<p>漁港の岸壁等は嵩上げして改修している。ポンプを整備することによって対応する。</p>	
<p>台風と高潮で先日も光岸地の岸壁が水をかぶり防潮堤に直接波がぶつかっていた。係留している船も岸壁にのりあげるなど危険だった。水門工事の藤原側が始まった場合、光岸地側がますます高潮で危険だ。</p>	<p>水門や防潮堤の嵩上げによって対応する。河川の地盤沈下対策を県に要請している。</p>	
<p>議会の一般質問でも議員からとりあげられているように、閉伊川の水門決定については、急いで決定したので、十分な住民との合意がなかったのではないかと。工期も延伸し市民が不安に感じている。</p>	<p>水門の建設は変更しない。</p>	
<p>閉伊川の地盤沈下について、河川洪水対策はなされるのか。</p>	<p>県に要請している。</p>	

質 疑 ・ 意 見 等	答 弁
水門の開閉についての基準が曖昧だった。漁民の利便のため、開閉についてのガイドラインを設けるべきだ。	県に要請する。
国道 45 号線、測候所からの下り法面に廃車が何十年も放置されており見苦しい、撤去すべきだ。	市当局に伝える。
未広町商店街について、交通量も減ってきているので昼間の時間帯も一方通行を解除すべきだ。	未広町の道路の拡幅については、以前からの懸案事項であるが、住民の合意が得られなかった。
市街地の道路改良が必要だ。	道路の改良、補修は年次計画で行っているが、急を要する場合は即対応している。
藤原地区は公共施設整備など他地区より遅れていると感じている。震災では彦神社に避難したが、一晩たって避難した人もいた。震災後世帯数も減ってきている。高台への避難所施設になりうる公共施設がほしい。藤原地区を議員で現地視察してほしい。西道路に関連し伊藤牧場に道路ができ車で避難できると聞いた。	避難場所は、あくまで一時避難するところでありそこに建物があるわけではない。
二分団の移転場所が決まったようだが、事前に自治会に相談や説明がなかった。遺憾である。集会所もほしい。	市当局に伝える。二分団を補修するには、新築するぐらいの予算がかかる。元保健センター跡地に決定した。消防関係者等から意見は聞いたが、町内会からも意見を聞くようにすべきだった。
向町自治会で世帯が減少し大掃除に人が不足している。市の支援がほしい。	他の自治会も同様だと思う。市当局に伝える。
立体交差点の降りたところの道路に穴が開く。補修してもすぐまた開く。	市当局に伝える。
崎山地区の国民休暇村に行く道路に歩道をつけてほしい。	市当局に伝える。
根市千徳間の道路に、歩道がなく危険である。	市当局に伝える。
三陸ジオパークにも認定されたことでもあるし、観光面でのガイドブックなどを更新すべきだ。	市当局に伝える。
宮古高校前にバスが並ぶと一方通行になる。車の誘導をしてほしい。	学校に伝える。
たろう観光ホテル震災遺構の経緯はどうなっているのか。運営費はどうするのか。	田老まちづくり検討委員会での市への提言には、たろう観光ホテルを震災遺構とすることまで議論し提言はしていない。所有者の意向は、防災のため津波の映像を見てもらいたい。今では学ぶ防災のコースの一部となっており震災後 4 万人が訪れている。三陸ジオパークの一つとして認定されている。運営費については、現在は徴収していないが入場料を徴収して運営する予定。
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁

FM放送は民間会社に移行したが、運営にあたって市の補助金を投入しているのか。

民会会社であり運営に補助金は投入していない。議会関係では、一般質問を放送し放送料を支払っている。